

京成電業軌道株式會社労働争議ニ関スル件(第五報)
題記争議ハ依然トシテ変化ナク持久戦状態ナルハ既報後
状況左記ノ如シ

記

一、争議団本部ノ状況

争議団本部ニ自治會京成支部負メル非労働争議者ニ
名乃至四十名出入シ毎日自治會本部並各支部負ニ
名内外應接シツ、アハニ從業員ノ結束鞏固ナラズルカ
幹部ハ其ノ方策ニ迷ヒ居ル状況ナルハ去ル十月八日既報
ノ歎願書ヲ提出スルヤ同日午後七時ヨリ從業員大會
稱シテ約六十名集合石毛苗吉ヨリ歎願書提出題未ヨ報
告シタル後今後ノ運動方針ニ関シテ協議シタル結果、演

説會ヲ開催シテ業弊ヲ掃カハコトニ決シ九時三十分散會
セリ

而シテ幹部ハ右邊説會開催ニ関シ場所借入ニ奔走シ居
ルハ去ル二十四日午後五時ヨリ府下本町村字四ツ木、觀音
堂ニ於テ開催スルコトニ決定別記ノ如ク通知書ヲ一服後
業員ニ配布セリ

二、交渉経過

自治會本部幹部石毛苗吉、飯野幹栄、井別清行ニ右
ハ十九日午後一時會談事務所ニ列リ山中庶務課長、吉田
總務部長ト會見歎願事項ニ関シ譲歩的精神ヲ以テ速
ニ回答セラレシト交渉シタル山中課長ヨリ去月二十八日頃迄
ニアラサレハ回答スルヲ得ズト申渡サレタル為メ僅カニ待ニシ